

2011-A			
国際機関名 (英語略称):		アジア欧州財団 (ASEF)	
英文名称:		Asia-Europe Foundation (ASEF)	
種 別		国連(事務局)	国連(基金・計画) 国連専門機関 <u>その他</u>
【所管官庁担当局課・室名】: 外務省欧州局アジア欧州協力室			
【当該国際機関の本部所在地・活動目的等の概要】 1996年ASEM第1回首脳会合で設立方針を決定し、1997年設立。本部所在地はシンガポール。 ASEFは、アジア欧州会合(ASEM)唯一の常設機関として、ASEMの第3の柱(社会、文化、教育その他)においてアジア・欧州間の相互理解を促進する重要な役割を果たしている。具体的には、ASEM非公式人権セミナー、環境フォーラム、文化芸術関連のセミナーやワークショップ、大学生交流や教育分野での協力などを実施している。			
【当該国際機関の財政(2011年予算)】(星ドル)			
当該年度の総収入額: 5,663,644			
当該年度の総支出額: 4,828,961			
次年度への繰越額: 834,683			
会計検査機関名: RSM Chio Lim 社 (現在の構成員の出身国:シンガポール)			
【任意拠出金の拠出上位5ヶ国等 (2011年のもの)】			
	国 名	金額(千星ドル)	拠出率(%) (注)
1位	欧州委員会	601	22.6 %
2位	フランス	313	11.8 %
3位	ドイツ	282	10.6 %
4位	ルクセンブルグ	240	9 %
5位	中国	191	7.2 %
(日本は13位、拠出率1.4%)			
【分担金・義務的拠出金の拠出上位5ヶ国等 (2011年のもの)】			
	国 名	金額(千星ドル)	拠出率(%) (注)
1位	日本	98	4.1 %
2位	中国	98	4.1 %
3位	デンマーク	98	4.1 %
4位	フランス	98	4.1 %
5位	ドイツ他6カ国	98	4.1 %
【当該国際機関で働く邦人職員】			
邦人職員数	1 人	当該機関全体の職員数	44 人
うち幹部以上	うち 0 人	及び邦人職員が占める率	2.3 %
【邦人職員が占めている幹部ポスト(Dポスト以上)】			
ポストの名称		職 員 氏 名	備 考
【注: 当該国際機関の会計年度】 当該国際機関の会計年度は毎年1月から12月末までとなっている。したがって、我が国(及び他の加盟国)とは会計年度が異なっているため、拠出率の扱いについては暦年となっている。			